田 寅次郎宗有

山田寅次郎研究会 編

《発売中》

四六判・ 約200頁・並製 定価2、50 0円+

茶道宗徧流第8世家元宗有の民間外交官・実業家・茶道家元としての稀有な人生

を加え、近代の幕開けとともにスケール大きく生きた、その生涯の全貌を明らかにする。 商店)、製紙(東洋製紙・吹田製紙)などの事業に携わったのち一九二三年より茶道宗徧流家元として活動、 交を担った。本書では、 しては募金活動をし、多額の義捐金をトルコに届け、 を創刊するなど活躍する。 一八六六年沼田藩主土岐家の江戸家老中村家に生まれ、一八八○年山田家を継ぐが、出版 (三三文房)、貿易 (中村 ワタリウム美術館「山田寅次郎研究会」の成果を中心に、故長場紘氏、 同時に三島製紙社長、会長も務めた。 のちに国交のない時代に貿易商としてトルコとの民間外 一八九〇年のエルトゥー ルル号遭難事件に際 坂本勉氏の論文 『知音』

海を渡った祖父山田寅次郎 ◈ 和多利月子(ワタリウム美術館)

山田寅次郎の軌跡 -日本・トルコ関係史の一側面 ◈ 長場 紘 (故人・元アジア経済研究所附属図書館長)

山田寅次郎とトルコ・タバコ ◈ 坂本 **勉**(慶應義塾大学名誉教授)

茶道宗徧流山田宗有 ◈ 山田宗徧 (茶道宗徧流第十一世家元)

《内容目次》

山田寅次郎と幸田露伴 ·若き日の交遊

・出口智之(東海大学准教授

伊東忠太のオスマン帝国旅行と山田寅次郎 ◈ ジラルデッリ青木美由紀(イスタンブール工科大学准教授補)

山田寅次郎と大谷光瑞 ◈ ヤマンラー **ル水野美奈子** (元龍谷大学教授)

族

上林春松•上林秀敏

《新春刊》

四六判•約1 6 0 頁·並製 定価 1 0 0円+税

足利義満の時代から宇治茶の生産に携わり 江戸時代に御所御用・ 幕府御用の最高位の御物茶師を勤めた上林一族と春松家の歴史 秀吉に重く用いられ、

抹茶や煎茶の製法やおいしいお茶の淹れ方も紹介。 ルフィア万博や京都博覧会へも出品、近代の混乱期を乗り切る。 家康からは代官として茶師の統括を命じられ、 に切腹直前「今生の限りとして上林の極上を一服申したい」と望まれた。 に名を連ねた。 上林一族と上林春松家が茶とともに歩んだ450年の歴史を語る。 阿波蜂須賀家や尾張徳川家にも仕え、維新後はフィラデ 幕末まで御物茶師の筆頭

製茶図」(全四卷)、 《国立国会図書館所蔵「宇治茶壺の巻」(全一巻)や上林記念館所蔵の「古代 秀吉・織部・遠州からの書状ほか図版多数》

《内容目次》

喫茶と宇治茶の歴史 宇治茶の沿革~序にかえて

新時代の挑戦 天下人と上林一族 温故知新

お茶の話 上林家の歳時記

宇治・上林記念館 宇治御茶師

注文書 書店(帳合)印 注文(返条付) 条件 注文数 担当 様 ₩ 書 発 行 然宫带 鐵宮帯出版社 出 版社 ISBN978-4-8016-0074-4 京都市上京区真倉町七三九―| 山田寅次郎研究会 F T A E X L F T A E X L 〇七五 〇七五〇七五 C0023 ¥2500E -四四 —— 四四四 -九八七七 七七四七 八八七七 編 **定価**(本体 2,500円+税) 年 月 日

注文書

委託

宇治茶と上林

族

上林春松•上林秀敏

定価(本体 1,700円+税)

月

日

年

担当

発

行

京都市上京区真倉町七三九——

書店(帳合)印

条件

注文数

ISBN978-4-8016-0075-1

c0021

¥1700E

書

●ご注文・お問い合わせは 宮

〒602-8488 京都市上京区真倉町739-1 www.miyaobi.com TEL. (075) 441–7747 **FAX. (075) 431–8877**